

(学年) 第1学年, (教科・科目) 国語・国語総合

協働学習

(単元) 言葉を通して考え方を豊かにする (「人生は『動詞』で変わる」)

(本時のねらい)

本教材は、「言葉と身体感覚に密接な関係がある」という筆者の主張を読み取ることを通して、語彙を豊かにするとともに考え方を豊かにすることが可能である。自分にスイッチを入れることができる「マイ動詞」を探し、授業支援クラウドアプリを活用して相互に紹介し合うことで、考え方を豊かにさせるとともに、意欲や集中力を向上させる契機としたいと考え、本学習を設定した。

(ICT活用方法)

生徒それぞれに考えた「マイ動詞」をグループ内、またはクラス内で共有し、発表するために、授業支援クラウドアプリを用いて「マイ動詞」の入力、紹介を行う。従来はグループ内で発表する際には紙のふせんを用いて記入し、クラス内で発表する際にはホワイトボードに記入した上で発表していたが、タブレットの授業支援クラウドアプリを活用することで、記入及びグループ内での共有、電子黒板に提示することでクラス内での共有をすることができる。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の目標を確認し、授業支援クラウドアプリのワークシートを準備する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標「マイ動詞を紹介し合おう」を板書する。 	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> 自分にとっての「マイ動詞」を授業支援クラウドアプリのふせんに入力する。 グループで「マイ動詞」を紹介し合う。 クラスで「マイ動詞」を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「マイ動詞」が紹介する際に説得力を持つように、具体例を考えさせる。 「マイ動詞」を選んだ理由と具体的な行動も述べさせる。 各グループの「マイ動詞」の紹介を、耳を傾けてしっかり聴かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ふせんの色分けを利用し、元気になる動詞はピンク、落ち着く動詞は水色、リフレッシュできる動詞は緑色に入力する。 授業支援クラウドアプリで設定したグループ内で「マイ動詞」を共有する。 グループごとに授業支援クラウドアプリの発表機能を用いて、「マイ動詞」を電子黒板に提示する。

20101 国語総合_7_協働_言葉を通して考え方を豊かにする

まとめ 5分	・ 本時の学習内容を確認する。	・ 人によって様々な「マイ動詞」があり，行動することで生き方のスタイルを変えられるという筆者の主張を伝える。
-----------	-----------------	--

(授業の様子)



(生徒の反応と課題，改善を要する点)

授業支援クラウドアプリを活用しての入力は，何度でも書き換えられることもあり，じっくり考えて検討したい生徒にとっては魅力的なツールであると考えられる。また，グループ内での共有を通して，自分にとってよりぴったりくる「マイ動詞」を見つけることのできた生徒もいた。ふせんの色分けによって，同じ動詞であっても人によって捉え方が異なることのおもしろさに気づくことのできた活動であった。

共有できることで，他者の意見に流されてしまう生徒がいる点をどうフォローしていくか，また，入力作業に手間取り考える時間が減ってしまう生徒がいた点をどう改善していくかを今後検討していく必要がある。